

戸田市 屋上緑化・壁面緑化と生ごみリサイクル見学報告

H18年6月26日 資源循環委員会の4名で、戸田市役所の環境クリーン室を訪ね、環境へのとりくみをお聞きしました。そのあと、市役所屋上で屋上緑化を見学しました。また、壁面緑化のテストをしている「エコス」に案内していただきました。「エコス」では、生ごみリサイクルの処理機が置かれ、堆肥化作業の場ともなっていました。

戸田市役所では、「戸田530運動」としてやれることはやろう、と「ごみ減量・リサイクル」に積極的に取り組んでいる、とのことでした。

(1) 紙とペットボトルのリサイクル

*牛乳パック製のうちわ・・・プラスチックは使わない100%紙パックでできている。

8つの事業所の協賛により、3つの福祉作業所との協働で製作

*再生紙100%のティッシュ・・・戸田競艇の雑紙で製作

*ペットボトルのマイバッグ・・・福祉団体が包装などを担当 500円で販売 2ヶ月で8000枚を販売したそうです。

(2) 屋上緑化などのフェルトガーデン

全国的にめずらしい先進的な事業

市役所のベランダや屋上で実施<ベランダの花壇とハンギングバスケット 屋上の芝生や草花>

①古繊維の最低レベルのフェルト

②ガラスカレットを高温のある温度にするとたくさん細かい穴が空いた軽石状になる

③生ごみ堆肥化に使うEM液

この3種類を組み合わせることにより、肥料分が流れず、水持ちが良い状態が保てるようになり、低コストでの実施が可能となったそうです。ヒートアイランドをやわらげる温暖化防止が期待できます。



(3) 生ごみリサイクルと壁面緑化

資源分別施設の跡地を「エコス」と名づけて利用しています。

NPO 戸田 EM ピープルネットが市役所と連携して3年前から一般家庭の生ごみ回収堆肥化を実施している、とのことです。現在200世帯 EM バケツに入った生ごみを月2回収集し、「エコス」にある生ごみ堆肥化装置で堆肥化しています。同じところで、壁面緑化の試みも実施しています。

